

活 用 事 例	大分市立大在中学校	望月陽一郎教諭
活用事例タイトル	繋ぐ（つなぐ）①・・・室内ネットワークの構築	
対象授業科目/活動	各教科（理科）	
授業または活動の概要（目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など）	<p>新しく導入された学習者用タブレット（指導者用を含めて学校に10台の導入）を使って、グループでの活用を試みています。理科室にネットワーク（校内LAN）がないため、アプリ「ロイロノート」の連携機能が使えませんでした。</p> <p>そこで、導入機器のひとつである無線ルータを使い、室内だけでネットワークを構築することで、実験後に「記録」を見合うため、アプリ「ロイロノート」の「トンネル機能（ネットワーク経由で他のタブレットとデータをやりとり）」を行いました。</p> <p>・使用教材・・・アプリ「ロイロノート」（iPad）（アクセスガイド設定）</p>	
評価、振り返り（活動の評価や児童・生徒の声など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「実験の記録の共有」を行おうとしましたが、「トンネル」が1（指導者）対多（学習者）ではなく、多対多（すべてがつながっている）だったため、大量のデータが行き交ってしまい、混乱が起きました。</li> <li>・複数のクラスで実践する中で、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・無線ネットワークの時間制限</li> <li>・トンネル機能の十分な説明</li> </ul> </li> </ul> <p>を行うことで、少しずつやりとりがスムーズになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この失敗談も、ICTの活用例のひとつとして「iPad通信」に載せ、先生方に配布し啓発を続けています。</li> </ul>	
ICT活用により期待できる効果 ICT活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成したデータをやりとりすることで、発表の時間短縮を試みました。</li> <li>・限られた時間の中で、どのように「やりとりの時間」→「発表の時間」を組み込んでいくのか、これからの課題です。</li> </ul>	
その他 (関連WEBサイト等ありましたらご記入ください。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慣れ→活用につなげていくため、まだ今後の取り組みが必要なところ です。</li> <li>・見る②の活用と並行ができない（10台しかないため）のが困っているところ です。</li> </ul>	